

令和7年2月19日

亀岡市長 桂川 孝裕 様

亀岡市議会議長 小川 克己

亀岡市議会 政策研究会
(公共施設マネジメント)
会長 松山 雅行

公共施設マネジメントに関する政策提言書

亀岡市議会では、公共施設マネジメントに関する政策研究会を立ち上げ、亀岡市公共施設等総合管理計画を主眼におき、次世代に無理なくつないでいける持続可能な施設の在り方と耐用年数等を勘案した将来ビジョン、活性化策などを研究してまいりました。

この間、公共施設マネジメントに係る現状調査や執行部との意見交換なども行ってきたところですが、これまでの研究内容が本市の施策に生かされ、公共施設のグランドデザインの再構築につながるよう、亀岡市公共施設等総合管理計画の中で各施設の方向性をアップデートするための策をとりまとめましたので、政策提言いたします。

施設ごとの提言内容は別紙

- (1) 社会教育施設に関して、持続可能な施設の維持管理を行う観点から収益化を目指し、ニーズと実態をとらえ施設によっては跡地利用も含めた整理と方向性を早急に決められたい。
- (2) 福祉施設、医療・保健施設に関して、とりわけ総合福祉センターは福祉避難所にも指定されている事から快適な避難所としての機能強化をはかり、通常時の利用もニーズ調査等を実施検討されたい。
- (3) 保育所施設に関して、乳幼児を快適な環境で保育することは勿論、施設の長寿命化の観点からも整理し公設公営に縛られない手法も検討されたい。

- (4) 農林振興施設に関して、地元での利用状況と過去の経過も勘案し地元と協議の上、除却か売払いを視野に実施されたい。
- (5) 住宅施設に関しては、低所得者の生活安定を図るために重要である。今後本市として入居希望者のニーズをとらまえ、指定管理者を定めて、民間の不動産業者と連携を検討されたい。
- (6) その他、その他教育施設に関しては、庁内で協議・調整を早急に行った上で所管替えをし、民間委託を視野に方向性を示されたい。

亀岡市議会 政策研究会（公共施設マネジメントに関する政策研究）
松山雅行（会長）、平本英久（副会長）、林徹司、法貴隆司、土岐新、
片山輝夫、大塚建彦、原野実生子、大石慶明

(1) 社会教育施設

Galeriaかめおか

- ・持続可能な施設とする為に収益化を目指し、施設運営を行うために施設の将来ビジョンと方向性の在り方を全庁的に検討し、指定管理者からの収支経営計画の提示、プロポーザル方式での専門的なスキルを持った業者選定されたい。
- ・民間資本や民間からの投資価値を提示するため、サウンディング調査、ニーズ調査等の研究されたい。

一の宮文化財事務所

文化財貯蔵庫

- ・収蔵場所もスペースがないことから、国での協議状況を注視し、文化財の埋設収蔵も含めた新たな手法も視野に整理されたい。

松熊教育集会所

- ・地元と協議の上、今後利用状況も見た上で、用途も含め施設のあり方を検討されたい。

(2) 福祉施設、医療・保健施設

総合福祉センター

- ・福祉避難所としても機能強化をするなかで、これまでの利用者状況を調査をし、通常時においても多くの方が広く利用できるような複合的な機能を有する整備や取組みを進められたい。

(3) 保育所

第六保育所

- ・大規模改修を行うか、建替えるかなど利用者ニーズを調査し、人口動向を見極めるなかで、利用者目線、職員目線で整備対応に努められたい。

(4) 農林振興施設

共同作業所

松熊農機具保管施設

- ・管理の在り方を整理するとともに、売却、除却、文化財貯蔵庫などの使用転換も含めて研究されたい。

土づくりセンター

- ・近隣市町との広域機能連携も含め、関係機関や地元との協議、センターの在り方を今後のニーズに関する調査を行われたい。

(5) 住宅施設

市営住宅

- ・新規建設は行わず、既存住宅の改修や民間業者が管理しているアパートやマンション、戸建ての借り上げなど官民連携を検討されたい。また、家賃滞納回収業務についても民間業者と連携されたい。

(6) その他

旧亀岡市職員ゼミナールハウス

- ・耐震化されていない為、地元の協力を得て施設の在り方を検討されたい。

(7) その他教育施設

若木の家

- ・庁内で協議・調整を行い、施設の利用促進を視野に用途や所管見直しを検討されたい。